



# おおくら

平成  
27/1

No.665

「みんなにふくが  
おとずれますように」

— 沼の台保育所おゆうぎ会 —



— 主な内容 —

02 | 年頭のあいさつ

04 | 2014年おおくら10大ニュース

06 | 確定申告のお知らせ

# 迎春

～年頭に当たって～



大蔵村長  
加藤 正美

新年あけましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、新春を家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は村政推進にあたり格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年十二月には予期せぬ衆議院の解散により衆議院議員総選挙が急遽行われるなど、慌ただしさの中で締め括られた年ではありましたが、振り返って見ますと、度重なる梅雨前線豪雨や台風による土砂災害の多発、火山の噴火、地震災害と自然災害の恐ろしさを改めて痛感した一年となりました。

幸いにして、大蔵村では、村民の方々の人命や貴重な財産に及ぼすような大きな災害の発生もなく、穏やかな中で過ごすことができましたことに安堵いたしております。

しかし、全国的に多発した災害から学ぶことは、身の安全を守るのは個人個人の行動であり、地域の結びつきが重要であるということです。そうした考えに立ち、村でも集落ごとに自主防災組織を立ち上げ、その活動を支援すると同時に、沼の台地区に、保育所、生涯学習センターと併設した形で防災センターを設置いたしました。ここを拠点として、日頃から防災訓練などを実施して防災意識の高揚に努めていただきたいと思います。今後とも、皆様安心して安全に生活できる環境の整備を目標として、行政運営を行ってまいります。

また、山形県各地において、JＲと地元観光関係者や自治体が一体となり展開した大型の観光キャンペーンであります、山形ディストネーションキャンペーンが開催されました。大蔵村でも、東日本大震災や、県道崩落による迂回路の利用などにより低迷した観光産業の支援に向け、様々な事業を展開いたしました。ここにきて、肘折温

泉を訪れる観光客の方々も増加傾向にあり、明るい兆しが見えてきたものと感じております。このことは、観光業者の方々の日頃からの活動と相俟つてのことであり、そのご努力に感謝を申し上げますとともに、村としても、今後、創意工夫を凝らした誘客事業の展開に意を配する所存でございます。

一方、村の基幹産業である農業に目を向けますと、水稻の作況指数が、最上地区にあつては一〇四と喜ぶべき数値であるにもかかわらず、米価が大幅に下落し、稲作農家の生産意欲をそぐ結果となつてしまいました。米価下落に対する対策として、貸付制度の創設とその利子補給制度を新設しましたが、今後、稲作農家の方々が、意欲を持って確実に再生産できるように対策を講じてまいります。

私は、村の基幹産業であります農業が活性化しなければ、村の発展はないと考えております。そうした考えのもと、現在実施中の通り・赤松地区の農業基盤総合整備事業などを着実に進展させるとともに、園芸作物の振興や中山間地での農業振興を図り、足腰の強い農業経営を目指してまいります。

私は、平成十九年五月、村長に就任以来、一貫して直接対話による住民総参加の村政を目指してまいりました。対話の中から、明るく、優しく、元気な村づくりに挑戦したいとの思いで、毎年各地区に出向いての村政座談会を開催し、戴いたご意見をできる限り施策として実施してまいりました。特に、様々な課題を提示され、要望が多く寄せられた子育て環境の整備に重点的な取り組みを行ってまいりました。中学卒業までの医療費無料化や子育て支援住宅の設置、村営学習教室「未来塾」の開催などを展開してきたところ、ここにきて、幼年人口減少率の鈍化や合計特殊出生率の増加など、徐々にではありますがその成果も見られるようになっております。今後は、子ども達の村内定着に向けた息の長い取り組みを展開し、人口減少がより緩やかになるよう、より質の高い住民サービスを提供してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、皆様から寄せられるご意見には、雇用の場の確保や魅力ある農業の振興策などもございます。農業を基点とした、六次産業化の推進も大きな課題となっておりますので、今後は、村の農産物を活用した特産品作りに特化した公設民営型の工場を整備し、企業の進出を促してまいります。

本村を取り巻く環境は、極端な高齢化の進行など未だに厳しい状況が見込まれる中、これまで以上に、的確な判断力と行動力が求められます。今後とも、「第三次大蔵村総合計画」で標榜する、「むら美しく・人いきいき・キラリおおくら」の実現のため、精一杯の努力をさせていただきますので、村民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 「月山ジオパーク構想」進む



3/14、月山周辺の貴重な資源を教育や観光に活かし、地域の活性化につながる月山ジオパーク構想の具現化に向けて、シンポジウムが肘折いでゆ館で開催されました。

### 老人クラブ連合会 創立50周年を迎える



村老人クラブ連合会が創立50周年を迎え、11/9、記念大会が中央公民館で開催されました。当日は約300名の方々が集い、50周年となる節目を祝いました。

### 全長36.9m、幅員6m 「平林向橋」完成



12/20、村道折渡平林線の「平林向橋」の開通式が行われました。老朽化に伴い、安全な生活道路へと、工事費約2億円をかけて平成24年度より整備を進めてきたものです。

### 村民の検診受診率向上に尽力 大蔵村が「大平・熱海・岸賞」受賞



(公財)やまがた健康推進機構より、大蔵村が「大平・熱海・岸賞」を受賞しました。村民の健康維持増進に取り組み、基本健診やがん検診、精密検診の受診率が県内トップクラスとなっている功績が認められたものです。

## いろいろなことがありました 2014年を振り返る

### 海外研修事業 6次産業化への取り組みを学ぶ～イタリア北部訪問～



国際的にも有能な人材の育成を目的とした海外研修事業は2年目となり、10/25～31にかけて総勢9人が農業国イタリア北部を訪れ、消費者の心を掴む6次産業化への先進的な取り組みを研修してきました。

### 沼の台保育所、沼の台防災センター 沼台生涯学習センター体育館完成



▲LED照明、床暖房で快適な保育所内 ▲耐震補強でより安全な体育館に  
老朽化に伴い移転、新築が進められてきた沼の台保育所が、防災センターと生涯学習センター体育館が併設された複合施設として3/20にお披露目されました。

### 処方せんを持って保険薬局へ 診療所「院外処方」に移行



診療所では4/1から医薬分業に取り組み、外来患者さんの薬を院外処方に移行しました。薬害及び薬の過剰投与の防止、より良質な医療の提供などが目的です。

### 沖縄の児童が大蔵小学校へ訪問



1/15、最上広域市町村圏と交流を続けている沖縄中部市町村圏から児童65名が大蔵小学校を訪れました。雪像づくりにも挑戦し、元気いっぱい交流しました。

## おおくら 10大ニュース!

### ありがとうございます 「ふるさと納税」大好評!

大蔵村の魅力満載のお礼品カタログ



全国の皆様からのご支援により、12月末現在で1年間の寄附件数434件、寄附額8,826,000円となりました。PRを兼ね、寄附者が選べる村の魅力を満載に盛り込んだお礼の品々が大好評。こだわりのお米や地酒、肘折温泉郷宿泊利用商品券などが人気の品となっています。

### 村営学習教室「未来塾」 小学5・6年生に拡大して開催



学習意欲を高め一層の学力向上を図ることで人材育成につなげようと開設し、2年目となる未来塾では、対象者を中学生に加えて小学5・6年生に拡大しました。

## 所得税の確定申告

### 所得税の確定申告が必要な方

確定申告が必要な方のうち、主なものは次のとおりです。

#### 1. 給与所得がある方

各種の所得の合計額（譲渡所得や山林所得を含む）から、所得控除を差し引き、その金額（課税される所得金額）に所得税の税率を乗じて計算した税額から配当控除額と年末調整の際に控除を受けた（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額を差し引いた結果、残額のある方で、次のいずれかに当てはまる方

①給与の年間収入金額が2,000万円を超える方

②給与を1か所から受けていて、各種の所得金額（給与所得、退職所得を除く。）の合計額が20万円を超える方

③給与を2か所以上から受けていて、年末調整をされなかった給与の収入金額と、各種の所得金額（給与所得、退職所得を除く。）との合計額が20万円を超える方  
※給与所得の収入金額から、所得控除の合計額（雑損控除、医療費控除、寄附金控除及び基礎控除を除く。）を差し引いた金額が150万円以下で、更に各種の所得金額（給与所得、退職所得を除く。）の合計額が20万円以下の方は、申告は不要です。

#### 2. 公的年金等に係る雑所得がある方

公的年金等に係る雑所得のみで、公的年金等に係る雑所得の金額から所得控除を差し引くと、残額がある方は確定申告書の提出が必要です。

ただし、公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の各種の所得金額が20万円以下である場合には、確定申告は必要ありません。

#### 3. 1～2以外の方

各種の所得金額の合計額（譲渡所得や山林所得を含む）から、所得控除を差し引き、その金額（課税される所得金額）に所得税の税率を乗じて計算した税額から配当控除額を差し引いた結果、残額のある方は、確定申告書の提出が必要です。

※国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、郵送で提出することができます。

## 村県民税の申告

村県民税の申告は、あなたの村県民税を計算する際の大事な資料になります。また、国民健康保険に加入されている世帯では国民健康保険税の課税資料になります。

村県民税は、前年の所得（平成26年1月1日から12月31日までの1年間）に対してその翌年（平成27年度）に課税されます。

平成26年中に所得のあった方は、**3月16日（月）**までに忘れずに申告しましょう。

### 村県民税の申告が必要な方

平成27年1月1日現在、大蔵村に居住し、平成26年中（1月から12月まで）に次のような所得のあった方

- 給与所得のあった方で勤務先から大蔵村へ「給与支払報告書」の提出のない方  
※提出の有無は勤務先に確認してください。
- 給与所得のある方で給与所得以外にも所得のあった方  
※金額によらず、給与所得以外に所得のある方は全て申告が必要です。
- 営業、農業、地代、家賃、配当、個人年金、生命保険一時金などの所得があった方
- 雑損控除、寄附金控除、または医療費控除などを受けようとする方（損害を受けた証明書、支払った寄附金の証明書、医療費の領収書を提出してください）

※所得がなかった方も「所得がない」旨の申告をしてください。

申告をしない場合、所得証明書等の発行ができなかったり、国民健康保険税の軽減が受けられなかったりする場合があります。

### 村県民税の申告をしなくてもよい方

- 所得税の確定申告書を税務署に提出する方
- 平成26年中（1月から12月まで）の収入が給与所得のみで、勤務先から大蔵村へ「給与支払報告書」が提出されている方
- 平成26年中（1月から12月まで）の収入が公的年金等の収入のみで、支払者から大蔵村へ「公的年金等支払報告書」が提出されており、医療費控除などの控除を受けない方

# 村県民税の申告が始まります!!

2月5日から3月16日まで、村県民税の申告相談を下記の日程で行いますので、次の点にご注意のうえ忘れずに申告しましょう。

①2月5日(木)から2月12日(木)までは、村県民税のみの申告相談を地区ごと各会場で行います。ご都合の悪い方は、**3月12日(木)から3月16日(月)**までの間に役場においてのうえ申告相談を行ってください。

注意：上記の期間中は、農業収入等の収支計算の相談には対応できません。

②**2月13日(金)から3月11日(水)**までは、あらかじめ文書でご案内した方々の申告相談を役場で行いますので、**ご案内以外の方の申告相談は、原則できません。**

### <持参するもの>

- ◎ 印鑑
- ◎ 平成26年中の収入が分かるもの(給与・年金所得者は源泉徴収票原本)
- ◎ 控除を受けるための証明書等(国民健康保険税、介護保険料、国民年金保険料、生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料、地震保険料などの平成26年中に支払った領収書や控除証明書)
- ◎ 通帳(所得税の還付が生じる場合)

### — 村県民税申告相談 地区別日程表 —

月 日	時 間	地区名	会 場
2月5日(木)	9:30~11:00	熊 高	南山交流センター
		塩	
		柳 淵	
2月5日(木)	13:00~15:00	升 玉	ふるさと味来館
		豊 牧	
		滝 の 沢	
2月6日(金)	9:30~15:00	沼 の 台	肘折センター
		平 林	
		肘 折	
2月6日(金)	13:00~15:00	金 山	肘折センター
		鍵 金 野	
		烏 川	
2月9日(月)	9:30~11:00	赤 松	烏川公民館
	13:30~15:00	赤 松	赤松生涯学習センター
2月10日(火)	9:00~11:30	白 須 賀	役場2階会議室
		藤 田 沢	
		桂	
2月10日(火)	13:00~16:00	大 坪	役場2階会議室
		通 り	
		作 の 巻	
2月12日(木)	9:00~11:30	上 竹 野	役場2階会議室
		比良稲沢	
		季 の 里	
2月12日(木)	13:00~16:00	清 水 一	役場2階会議室
		清 水 二	
		清 水 三	
		清 水 台	

申告期限は平成27年3月16日(月)です!

### 新庄税務署からのお知らせ

■新庄税務署では、今年も2階会議室に確定申告会場を開設します。

○開設期間 平成27年2月6日(金)～平成27年3月16日(月)まで(土・日・祝日は休みです。)

【問合せ先】 新庄税務署 電話：0233-22-5111

### ■復興特別所得税に関するお知らせ

平成25年から平成49年までの各年分については、復興特別所得税を所得税と併せて申告・納税することとされています。

復興特別所得税は、平成25年から平成49年までの各年分の基準所得税額(原則として、その年分の所得税額)に2.1%の税率を乗じて計算します。

# ホットニュース

—WARMHEARTED REPORT—

## 祝！100歳 ご長寿おめでとうございます 柿崎 キチエさん(塩)



12月14日(日)、めでたく100歳を迎えた柿崎キチエさん(大正3年12月14日生まれ・塩)に、長寿祝い金の30万円が大蔵村から贈呈されました。キチエさんは、優しい笑顔を見せては周囲を癒してくれる存在とのことです。これからも、どうぞお元気でいてください。

## よい子のみんなに おいしいプレゼント!



▲おいしいクッキーありがとう！(大蔵村保育所年長組さん)

村内3保育所それぞれのクリスマス会で、「ままちゃん工房おおくら」の皆さんから子どもたちに、特製そば粉クッキーのおいしいクリスマスプレゼントが贈られました。雪だるまのおおくらくんとツリーの形のクッキーを手に、子どもたちは「やった〜!」「かわいい!」とはしゃいで喜んでいました。みんな、よい子にできてよかったですね。

## 菅野秀雄氏(金山地区出身) 財務大臣表彰受賞!



この度、本村金山地区出身で、東京大蔵会及び最上地域ふるさと連合会会長の菅野秀雄氏(東京都在住)が、平成26年度財務大臣表彰を受賞されました。大蔵工業株式会社代表取締役である菅野氏は、(公財)全国法人会総連合理事、(公社)江東西法人会会長などの要職を務められ、長きに亘り納税行政

の円滑な推進を支援し、納税道義の向上に大きく貢献されたと高く評価され、納税表彰の最高位となるこの度の受賞となりました。誠にありがとうございます。

## 「日本で最も美しい村」連合 東北ブロック総会及び研修交流会開催



12月6日(土)~7日(日)、秋田県小坂町において「日本で最も美しい村」連合の東北ブロック総会及び研修交流会が開催されました。先の総会で承認された福島県大玉村を迎え、東北ブロックに加盟する8町村で、活動計画等について話し合いをしました。また、東北地方の子どもと未来をテーマに、子どもが輝く持続的村づくりに向けて各地域で活躍する代表の方々から事例発表があり、その事例に基づいて活発な意見交換が行われていました。

## 写真と史料で 振り返る我が大蔵村 清水・合海における 水害について⑨

清水・合海において、昭和十九年の水害の時、私は戦争に召集されて青森の弘前にいた。家には床上二尺位水が上がり、白と土スルスとあとで聞いた。上官から、大蔵村が水上がりで大変だそうだからすぐ帰れと言われ、休みをもらって、一日がかりで弘前から帰った。自分が、合海の鶴の子にあるキエモン(屋号)の杉林に積んであった、燃料用の杉の葉の束が、水に浮いて清水まで流れてきていた。一町歩ある自分の田は水をかぶり、稲刈りすることが出来なかった。あとで母親が腰にハケゴをさげ、手で稲をこき一俵とった。食料が足りないの、家族が比良の館に笹麦をとりに行ったりした。

③ 小屋 正久氏 (大正十年生れ・清水)  
昭和十九年の水害の時、私は戦争に召集されて青森の弘前にいた。家には床上二尺位水が上がり、白と土スルスとあとで聞いた。上官から、大蔵村が水上がりで大変だそうだからすぐ帰れと言われ、休みをもらって、一日がかりで弘前から帰った。自分が、合海の鶴の子にあるキエモン(屋号)の杉林に積んであった、燃料用の杉の葉の束が、水に浮いて清水まで流れてきていた。一町歩ある自分の田は水をかぶり、稲刈りすることが出来なかった。あとで母親が腰にハケゴをさげ、手で稲をこき一俵とった。食料が足りないの、家族が比良の館に笹麦をとりに行ったりした。

り、馬を泳がせて逃げたこともあった。昭和十九年の時には一の台へ逃げたが、それ以来逃げたことはない。その年は水田も水をかぶったので、米が一反歩で二斗位しかとれなかった。雨が三日降り続けば水上がりで、それで家の床板に釘を打たずに、すぐ床板を外せるようにしていた。親から、家は水が軒先まで来ると水に浮くとか、ノコギリとナタを持って逃げる、と教えられた。それは、カヤ屋根の煙出しのさん木を切ってそこから屋根に逃げる、と教える道具といわれた。合海の皆川家のロージの上には、常に二艘吊るされていた。掘り井戸に水が入る音が恐ろしかったし、井戸に便所のドブまじりの水が入るのが一番困った。水が引くと、今度は消防の人達が来てくれてポンプで井戸の水を竹ボキで掃きながら水を汲み上げ掃除してもらい終わると、役場で来て消毒してくれた。

④ 信田 政義氏 (昭和二年生れ・合海)  
一年に六回も水上がりになった



▲昭和2年 山形新聞記事

### 冬 安全な雪下ろしを行うため、命綱やアンカー等の装備品を実際に使用して、雪下ろしを行う上での注意点を実践的に学びます。

## 雪下ろし講習会

**参加無料**

日時：平成27年1月21日(水)午前9時30分から  
場所：大蔵村役場  
講師：上村靖司氏(長岡技術科学大学教授) 二藤部久三氏(宮沢雪プロジェクト)

内容：①雪下ろしを行う上での留意点等の解説  
②屋外で装備を整えて作業を実践

定員：約20名  
申込：電話でお申込みください  
申込締切：平成27年1月14日(水)  
その他：雪下ろしができる服装でご参加ください

申込み・問合せ先  
山形県企画振興部市町村課  
TEL (023) 630-2680 FAX (023) 630-2130  
大蔵村総務課政策推進係  
TEL (0233) 75-2111 FAX (0233) 75-2231

## 読ん あげたい 絵本1冊

### 「トックン トラックのはらへ ふぶー」

作 じむむら かずお

あけましておめでとうござい  
ます。今年もよろしくお願  
いします。これから冬本番の日が  
続き、すっぽり雪の中の毎日にな  
りますが、今月は雪の下に  
かくれているあたたかい春をお  
とどけます。

※中央公民館で借りられます。  
読み聞かせ時間「5分」。



とっってもじょうぶにおどれたね！

# 保育所おゆうぎ会スナップ集

たくさんのお客さんにちょっぴり緊張しながらも、元気におゆうぎを発表する子どもたち。  
1年の成長した姿に、会場からは大きな拍手が沸き上がっていました。  
その様子を、スナップ集でお伝えします。

## 大蔵村保育所



12/5

## 沼の台保育所



12/6

## 肘折保育所



12/4



編集と発行 ● 山形県最上郡大蔵村役場総務課 電話 (0233) 75-2111

ホームページ   URL <http://www.vill.ohkura.yamagata.jp/>

メールアドレス [info@vill.ohkura.yamagata.jp](mailto:info@vill.ohkura.yamagata.jp)